

# BMDから基準値へ

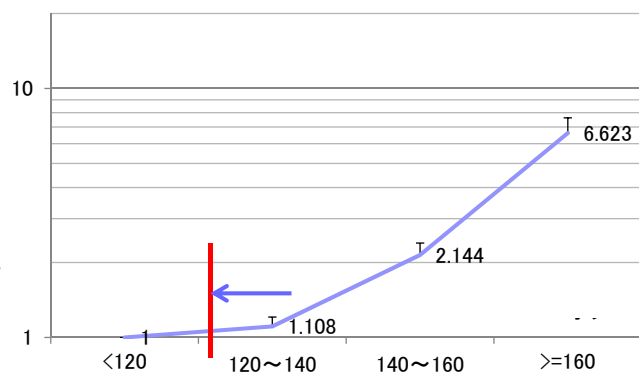
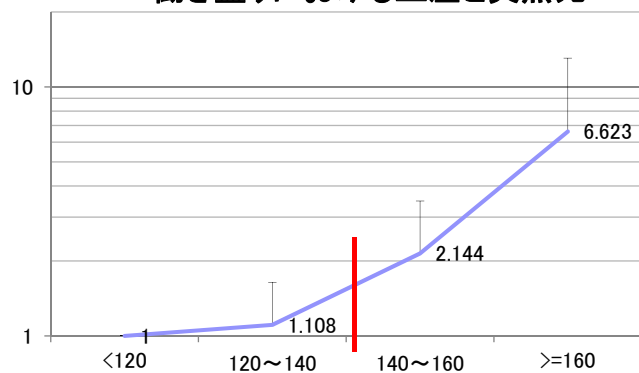
2013. 8. 30

京都大学健康科学センター

川村 孝

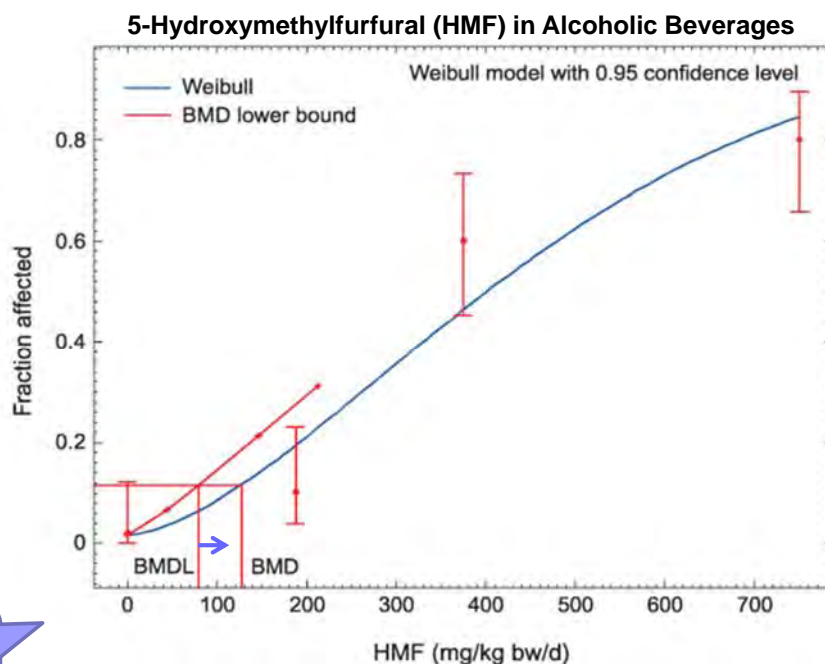
## LOAEL法

働き盛りにおける血圧と突然死



LOAEL/NOAEL法では、データが蓄積すると閾値が下がる

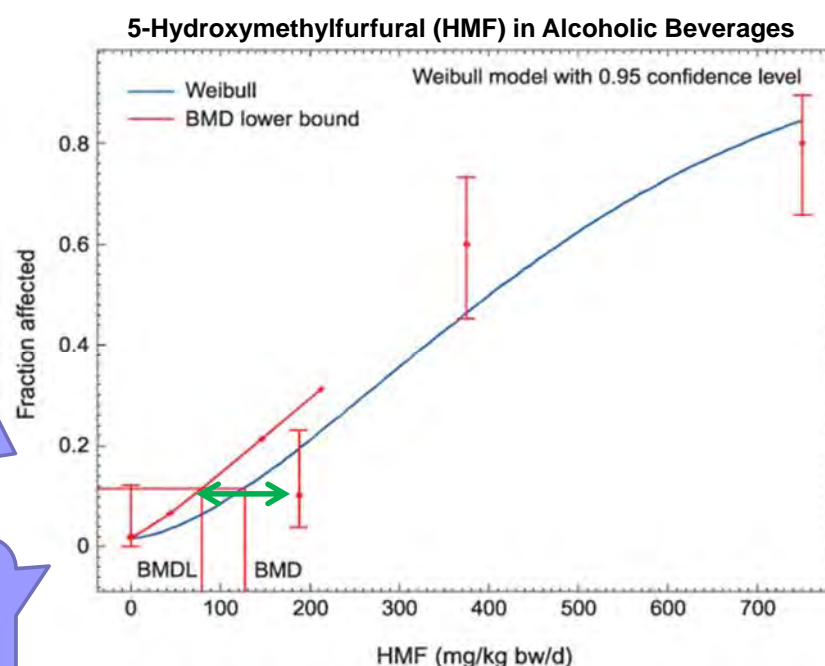
# BMD法



BMDL法ではデータが蓄積すると閾値が上がる

Monakhova YB. et al. Environ Health Toxicol. 2012 Sep;27:e2012016

# BMD法

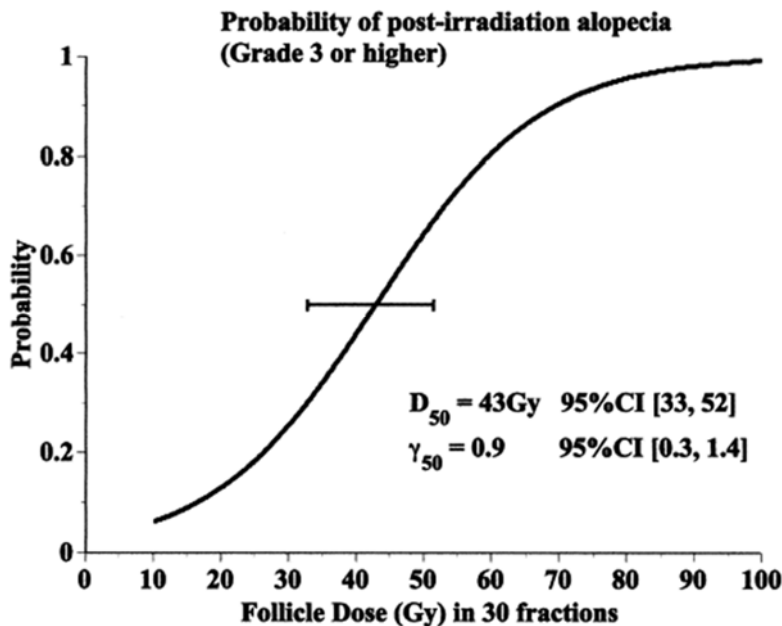


信頼区間は推定の確かさを示す補助指標 (P値と同義) であって、推定値を操作するものではない

BMD法は例数に依存しないのが取り柄なのだから、最尤値と信頼区間で示すべきでは？

Monakhova YB. et al. Environ Health Toxicol. 2012 Sep;27:e2012016

# D50



そのように示される指標もある

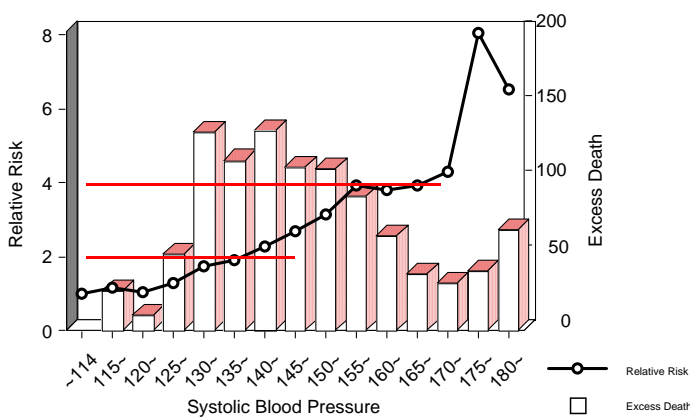
Lawenda BD, IJROBP 2004; 60: 879-887

# 高血圧の基準

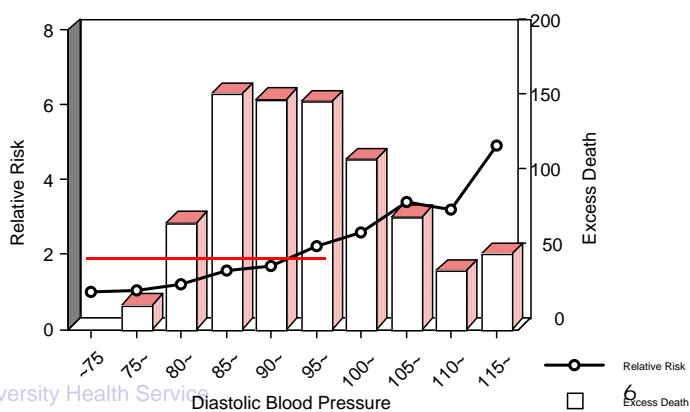
◆ Multiple Risk Factor Intervention Trial (MRFIT)

有意性も信頼区間も考慮していない

収縮期血圧



拡張期血圧



血圧の分類 (WHO-ISH)

180~	高血圧グレード3						
160~179	高血圧グレード2						
140~159	高血圧グレード1						
130~139	正常高値						
120~129	正常						
~119	至適						
収縮期	拡張期	~79	80~84	85~89	90~99	100~109	110~